

恋人の聖地「契園」 超硬合金の記念碑

大興善寺で除幕

ツツジの名所として知られる基山町園部の大興善寺の「契園ちぎえん」で25日、「恋人の聖地」のモニュメントの除幕式が行われた。

同寺は縁結びの御利益があるとされ、昨年7月にNPO法人から「恋人の聖地」として認定。モニュメントは超硬質の合金製で、地元の日本タングステン基山工場（同町園部）が制作。同工場は、フジテレビ系列の人気テレビ番組「ほこ×たて」に2010年から出演し、製造する超硬合金が、どんな金属でも穴を開けるというドリルと対戦し、有名になったという。

完成したモニュメントは、縦40センチ、横40センチで重さ約60キログラムで、鏡のような光沢やさびにくさを持つように加工されている。

除幕式では、同寺の神原玄應住職（78）らが除幕した。神原住職は祈願後、「世界一の技術で素晴らしいモニュメントを作って頂いた」とあいさつ。製造責任者の松原賢典さん（29）は「訪れたカップルが結婚するなど、御利益があれ

ばうれしい」と話していた。



神原住職（右）らが除幕した「恋人の聖地」のモニュメント